

事業所名 児童デイサービスセンター **For You** -八万-

支援プログラム (参考様式)

作成日 7 年 1 月 27 日

法人 (事業所) 理念		一、豊かな人生を送っていただく。一、人と人との結びつき、地域との結びつきを重視する。一、質の高いサービスを提供する。一、地域で必要とされる人材の育成を目指す。一、そして、何よりもあなたのために (for you)。						
支援方針		作業療法士を中心として、ストレングスモデルを基に、ライフステージに沿った援助を原則にして①主訴 (現在の困っていること)、②評価 (原因の分析：子どもの能力の分析、活動の分析、環境の分析) ③支援プログラムの立案、④実施 (本人への介入、活動・環境への介入)、⑤再評価を行い、経験値ではなく、一人ひとりに合わせた療育を実施する。						
営業時間		9 時	00 分から	18 時	00 分まで	送迎実施の有無	あり	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	健康状態の維持や改善、基本的な生活スキルの習得、生活リズムの形成を支援します。睡眠、食事、排泄を身に着ける為の支援や、食を営む力の育成や食事への配慮 (感覚等) 支援 (咀嚼、嚥下、姿勢保持等) します。遊びの中や日常の学習機会を利用した支援、環境配慮を工夫します。						
	運動・感覚	子どもの特性や発達段階に応じた運動経験を通して、身体を動かす意欲を引き出し、運動機能面の向上をはかります。視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚などの感覚活動や、つかむ・支える・滑る等の要素を取り入れた遊具遊びの提供します。ストレッチ、ラジオ体操、軽い運動、バランスボールでの姿勢保持、指先トレーニング、ヒジントレーニング、音楽に合わせて体を動かす遊びや運動など。						
	認知・行動	様々な遊びを通して、子ども自身で考えて行動し、新たな気づきが得られるような活動の機会を提供します。その場に合わせた行動の調整ができるように支援します。						
	言語コミュニケーション	文字・記号、絵カード、機器等の適切なコミュニケーション手段を選択・活用します。子どもの伝えたいという気持ちを育みながら、子どもが安心して他者と関われるよう支援します。						
	人間関係社会性	友達と楽しく関わる経験を通して、自分や相手の気持ちを理解し、相手も自分も大切にしたい行動を選択できるよう支援します。						
家族支援		個々のご家庭の状況に対応できるように、常に情報共有を行い、困りごとについての相談や支援も行います。 (例：児童の発達に関する相談、支援内容に関する相談・助言等、家庭生活に関する相談、集団生活に関する相談・助言等、きょうだい児に関する相談・助言等⑥制度に関する相談・助言等)			移行支援		事業所で支援し、習得した行動を園や学校、家庭などで同様の行動ができるように、般化を目指した支援を行い、関係機関との情報共有、連携調整を行います。進路や就学先についての相談援助や準備支援も行っています。	
地域支援・地域連携		関係機関と連携を図ることで、障がいに関する理解を促し、インクルーシブの実現に繋がるよう支援します。地域の研修会などにも積極的に参加し、地域連携の強化を図ります。			職員の質の向上		新人職員にはプリセプター制度 (入社1・3・6・12ヶ月) を導入しています。全社員、社内外の研修会の開催、参加を行っています。	
主な行事等		季節に合わせた行事 (お花見・水遊び・虫取り・クリスマス会) や遠足など。体験学習として、消防訓練やアニマルセラピーなども行っています。						